

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	心理学		
担当者(Instructors)	青柳 真紀子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)			
<p>心の健康を心理学の観点から取り上げます。心理学を学んでも、相手の心を読むことはできません。心理学とは何か、というところから始め、心とは何か・ノーマル（健康）な心の発達を理解し、そのうえでストレスマネジメント・認知症など精神疾患（心の病気）にかかわる部分を解説します。また、対人関係や集団関係について心理学実験などを紹介しながら解説します。最後に、ストレスを減らすためにも良いコミュニケーションが必要になるので、コミュニケーション技術にまつわるお話もします。</p>			

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	対面式で講義を行います。レジュメに沿って、具体例などを挙げながら説明します。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	授業の進め方、評価の仕方、「心の健康」とは・「心理学」とは	<input type="checkbox"/>
第2回	こころのしくみについてⅠ	意識・無意識・前意識、エス・自我・超自我について等	<input type="checkbox"/>
第3回	こころのしくみについてⅡ	ディフェンスメカニズムについて、心の発達段階説（フロイト）等	<input type="checkbox"/>
第4回	こころのしくみについてⅢ	エリクソンの発達段階説について等	<input type="checkbox"/>
第5回	こころのしくみについてⅣ	ピアジェの発達段階説について等	<input type="checkbox"/>
第6回	ストレスについてⅠ	ストレスとは何か、タイプA性格について等	<input type="checkbox"/>
第7回	ストレスについてⅡ	ストレスマネジメントについて等	<input type="checkbox"/>
第8回	認知症についてⅠ	認知症とは何か等	<input type="checkbox"/>
第9回	認知症についてⅡ	認知症患者の理解と対応について等	<input type="checkbox"/>
第10回	認知症についてⅢ	認知症患者の家族・介護者への対応等	<input type="checkbox"/>
第11回	対人関係についてⅠ	知り合うきっかけ等	<input type="checkbox"/>
第12回	対人関係についてⅡ	知り合いから友人へ等	<input type="checkbox"/>
第13回	対人関係についてⅢ	集団のダイナミクス等	<input type="checkbox"/>
第14回	コミュニケーションについてⅠ	かわり技法について等	<input type="checkbox"/>
第15回	コミュニケーションについてⅡ	原因の帰属、two-wayコミュニケーションについて等	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)	
<p>予習：授業資料が事前に配布されている場合は、資料を読んで内容を確認しておく。（60分程度）復習：授業内でメモしきれなかった部分を書き込む。わからなかった語句を調べて記入する。（180分程度）</p>	

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)	
リアクションペーパー(コメントカード)に書かれた内容について、翌週の授業冒頭にてお話しします。	

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	心理学とはどういう学問か説明できる。 こころのしくみ・発達段階説について説明できる。 ストレス・認知症の理解と対応について説明できる。 対人関係・集団関係の心理について説明できる。 正しいコミュニケーションについて説明できる。
-------	---------------	---

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
100%				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	使用しません。授業資料を配布し、それに沿って行います。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		